

WINKER POSITION KIT JIMNY

WINKER POSITION CONTROL

この度は弊社製品「ウインカーポジションキット」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。本製品はウインカーをポジション化するための製品です。カプラーオンで取り付け、スイッチの切り替えにより簡単にノーマル状態にすることができます。

本製品を安全にご使用して頂く為に、装着、ご使用の前に必ず本説明書を読んで、内容を十分に理解のうえ取り付け作業をおこなって下さい。取り扱い説明書のVol番号が最新でない場合は当社ホームページ上の取り扱い説明書をダウンロードして取り付け、調整をおこなって下さい。

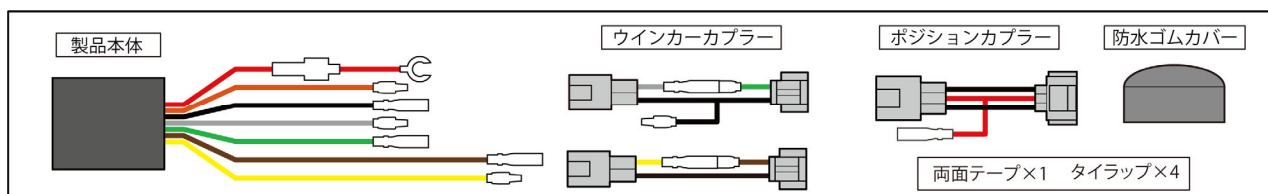
⚠ 警告 死傷につながる恐れがある事故を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 本製品および付属品は確実に固定し、運転の妨げや不安定な場所への設置をしないでください。事故の原因となります。
- 車両異常が発生した場合は、装着状態で走行を続けしないでください。専門業者による点検と整備を行ってください。
- 本製品の加工・分解・改造は事故、火災、感電、部品の破損の原因になります。改造されている場合は保証の対象外になります。
- エンジン、ラジエーター、排気等の高温箇所には本製品やハーネスを設置しないでください。破損の原因になります。
- 本製品はDC12V専用です。12V/24V兼用車、24V車には使用しないで下さい。火災の原因になります。
- 使用しない配線はテープを巻き絶縁処理を行って下さい。ショートにより火災、電装品の破損の原因になります。
- カプラーを取り外す際はカプラーを持って取り外してください。ハーネスを引っ張って外すとハーネスの破損によりショートの原因になります。

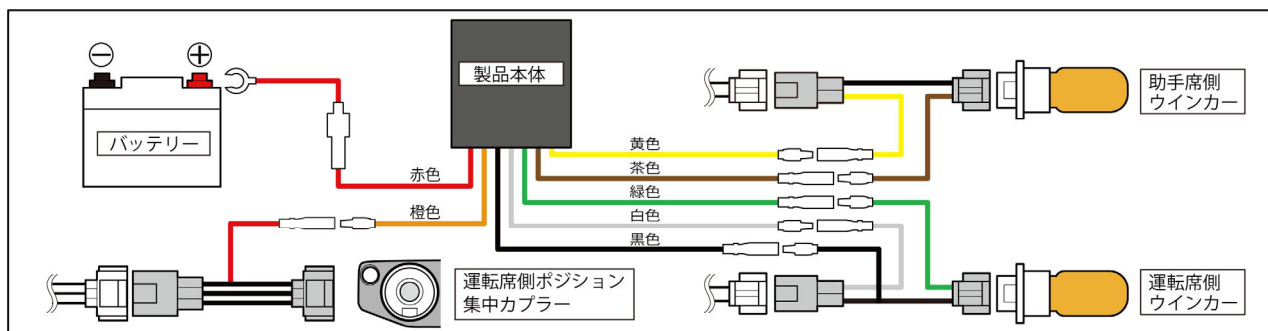
⚠ 注意 または、車両や商品の損傷を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 取り付け作業は専用設備をもった専門の業者に必ず依頼し、エンジンを停止させ安全な場所で行ってください。
- ノイズの発生する場所に配線を取りまわすと誤動作の恐れがあります。
- 製品を分解もしくは改造して使用した場合、当社では一切責任を負うことが出来ません。

●内容物

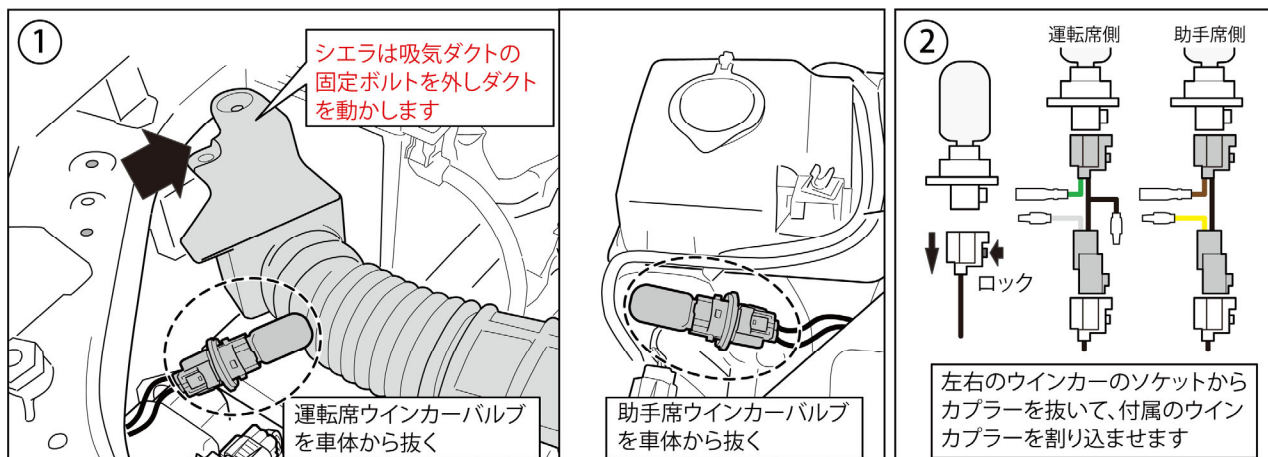


●配線図

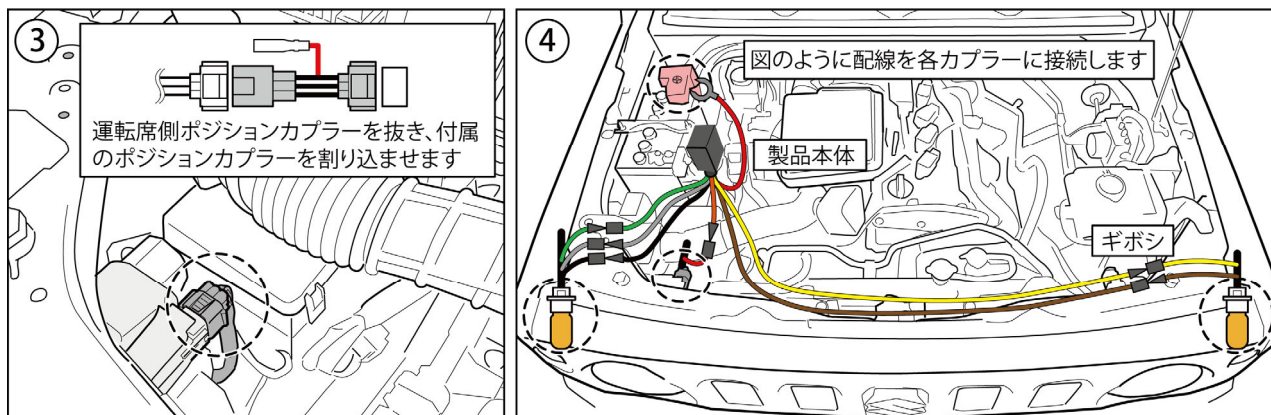


●車両への取付方法

- ⚠ 注意 ●作業をする際はエンジンを切った状態で作業を行って下さい。
●バッテリー端子が完全に外れるとECUの学習データやナビ、パワーウィンドウの設定がリセットされます。リセットされた場合は再度設定をし直して下さい。



- 1 運転席、助手席両方のウインカーバルブを取り外し、ウインカーソケットからカプラーを抜き分離します。
- 2 製品付属のウインカーカプラーを割り込ませます。



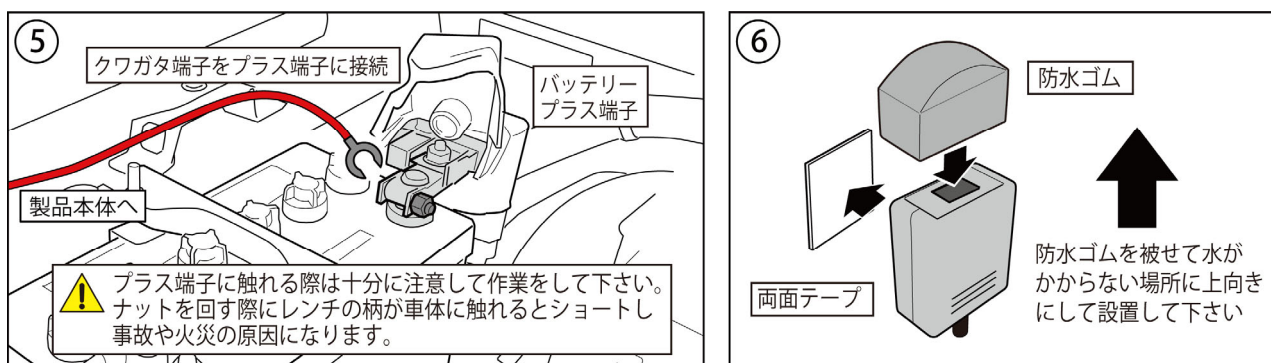
3 運転席側のポジションランプの集中カプラーを抜き、付属のポジションカプラーを割り込ませます。

4 図のように配線を各カプラーに接続します。

※ ハーネスが可動部、高温部に接触しないよう設置して下さい。事故、故障の原因になります。



注意



5 バッテリーのプラス端子に製品の赤線を接続します。

6 下記【使用方法】を確認して設定後に製品本体を車両に固定します。

※ 防水ゴムを被せて熱、水の影響を受けにくい場所に両面テープで固定します。

※ 必ずディップスイッチ部を上にして設置して下さい。横向きに置くと水が浸入して故障の原因になります。

※ 製品本体を高温部に設置したり、パンテージやスポンジ等で巻くと基板の排熱ができなくなり基板損傷の恐れがあるため注意して設置して下さい。



注意

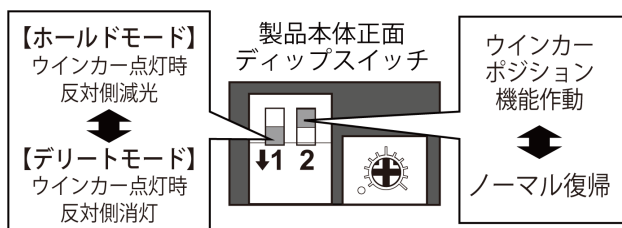
●使用方法

ポジションランプONにて動作します。

※ウインカー状態からポジション状態に切り替わる時に若干のタイムラグがあります。

点灯モードの設定

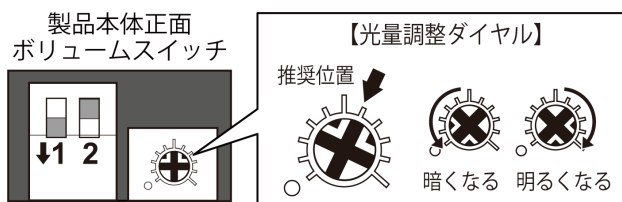
- ディップスイッチ2番を上にとウインカーポジション機能が作動(ON)になり、下にとOFF(ノーマル状態)になります。
- ディップスイッチ1番を上にと「ホールドモード」、下にと「デリートモード」で動作します。動作状態は下記表を確認して下さい。



ホールドモード	右ウインカー状態	左ウインカー状態
ウインカーOFF	減光点灯(調整可)	減光点灯(調整可)
右ウインカーON	点滅(ノーマル輝度)	減光点灯(調整可)
左ウインカーON	減光点灯(調整可)	点滅(ノーマル輝度)
デリートモード	右ウインカー状態	左ウインカー状態
ウインカーOFF	減光点灯(調整可)	減光点灯(調整可)
右ウインカーON	点滅(ノーマル輝度)	消灯
左ウインカーON	消灯	点滅(ノーマル輝度)

ウインカーポジション時の光度調整

- 昼間に光度調整をすると明るすぎる調整になります。光度調整は夜間におこなってください
- LEDを使用する場合、LED側の制御ドライバーが光度を一定に維持しようとする製品があります。その場合は本製品での光度調整幅が狭くなる場合があります。



- 1 精密ドライバーを使用してボリューム調整を行って下さい。
- 2 ボリューム1時の方向が推奨位置になります。そこを基準に時計回りに回すと明るく、半時計回りに回すと暗くなります。



【ウインカーをLEDバルブに変更する場合】

- ウインカー用LEDバルブをウインカーポジションとして使用する場合、通常より点灯時間が長くなる場合があります。その結果、LEDバルブの寿命が短くなる恐れがあるため使用時には十分ご注意ください。他社製LEDバルブの故障や寿命短縮については、当社では一切責任を負うことができませんので、予めご了承ください。

【ウインカーがハイフラッシャー(高速点滅)になる】

- ウインカーのカプラーがしっかり刺さっているか確認して下さい。
- ウインカーカプラーと本体の接続(白/緑、黄/茶)が逆になっている可能性があります。
- LEDに変更している場合は別途ハイフラ防止用の抵抗(S808HC-V01)を取り付けてください。
- 抵抗入LEDでハイフラする場合はLEDの抵抗値が足りない可能性があります。

【正常にウインカーが点灯しない】

- 各カプラーのギボシがしっかり装着されているか確認して下さい。
- 製品赤線のヒューズが切れていないか確認して下さい。
- ウインカーと連動する車外製品を取り付けていると干渉して正常動作しない場合があります。

【ボリューム調整しても減光しない】

- LEDに変更している場合、使用するLEDによっては輝度を一定にしようと制御するため製品側の制御で減光しない場合があります。

【ポジションが点灯しない】

- 本体橙色線とポジションカプラーの接触不良が考えられます。ポジションカプラー、配線のギボシが確実に刺さっているか確認してください。

【純正パーツが作動すると同調して動作してしまう】

- ハーネスなどのノイズの影響を受けている可能性があります。ハーネスの取りまわしを変更してください。

【車検について】

- 車検を受ける際は製品本体本体のディップスイッチにてノーマルに戻してください。